

第39回 水と緑のフェスティバル

水と緑の図画コンクール

入賞作品集

令和6年度

徳島市

徳島市水と緑の推進協議会

小学一年生

特選



中元 亜子（上八万小学校）

審査員講評
（特選）

今年は猛暑だったのですが、子どもたちの笑顔あふれる川辺のキャンプの様子がとても楽しく魅力的な絵で、心惹かれました。

準特選



山田 ひかり（富田小学校）



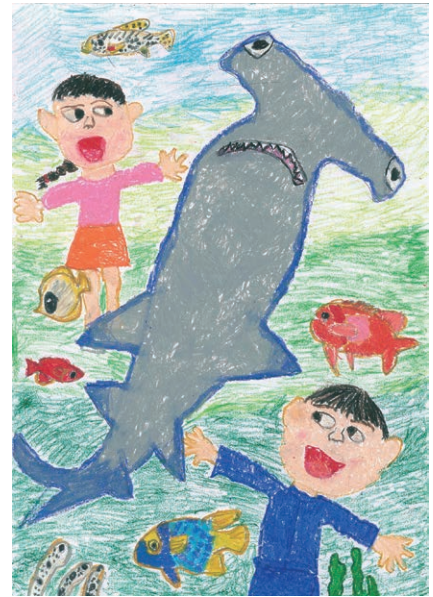
大羽 悠斗（加茂名南小学校）

小学一年生

入選



岸本 実生菜 (津田小学校)



今田 晴真 (川内南小学校)



川成 陽翔 (佐古小学校)



高橋 美琴 (上八万小学校)



川田 蒼空 (八万小学校)

審査員講評(全体)

1年生で初めて水と緑の絵の宿題に挑戦していただき、たくさん応募していただき、ありがとうございます。入選外にもまだまだ心惹かれる絵がたくさんあったので、また来年も挑戦していただきたいです。

小学二年生

特選



白桃 朋季 (加茂名南小学校)

審査員講評
(特選)

虫が大好きな様子が絵から強く感じました。虫の色に変化があったり、切り株にいろいろな色を重ねたり、一生懸命に描いている姿が目につきました。

準特選



後藤田 純礼 (南井上小学校)



真弓 向日葵 (論田小学校)

小学二年生

入選



宮本 陽奈子 (佐古小学校)



瀬名波 琉心 (富田小学校)



米田 圭伸 (富田小学校)



矢部 瑞月 (富田小学校)



藤川 鈴絢 (北井上小学校)

審査員講評(全体)

絵の完成度が急に高くなりました。緑の色や水の色を何度も重ねて描いたり、紙を貼ったり、人の顔の表情や動作もいろいろと工夫していますね。2年生らしい素敵な作品が多かったです。

小学三年生

特選

田中 結那
(川内北小学校)



審査員講評(特選)

蝉の羽化した場面を見つけて感動したのですね。その感動が素直に伝わりました。川辺の近くで見たこの思い出をずっと忘れないで、水や緑の環境の役割の大切さを持ち続けてください。

準特選

鎌田 珠菜
(加茂名南小学校)



小島 康暉
(渋野小学校)



小学三年生

入選



西山 市人（国府小学校）



萬年 紗菜（渋野小学校）



北濱 菜太（南井上小学校）



村上 亜彌（八万小学校）



前川 陽音（富田小学校）

審査員講評(全体)

個人差が出始める年齢でしょうか。いろいろな絵があり、選考に迷いました。風景絵に遠近感が出てくる等、それぞれの個性の芽生えを感じました。水と緑の美しい町に住んでいることに感謝して、これからも楽しんで絵を描いてください。

小学四年生

特選

小島 捺葵 (上八万小学校)



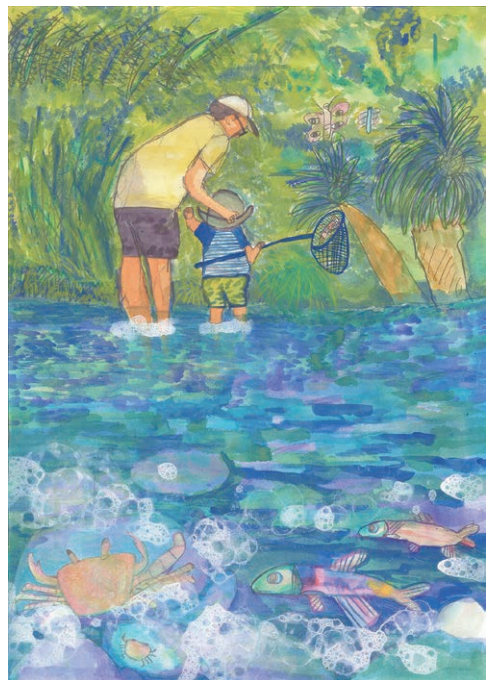
審査員講評(特選)

一目見て、とても感動しました。色鉛筆で非常に巧みに描いており、色やバランスがとても良いです。次回の応募も楽しみにしています。

準特選



近藤 和奏 (富田小学校)



松浦 央将 (北井上小学校)

小学四年生

入選



坂東 輝一（国府小学校）



伊勢 巧都（助任小学校）

新田 依久乃（上八万小学校）



池村 東洋（津田小学校）

西村 謙吾（南井上小学校）



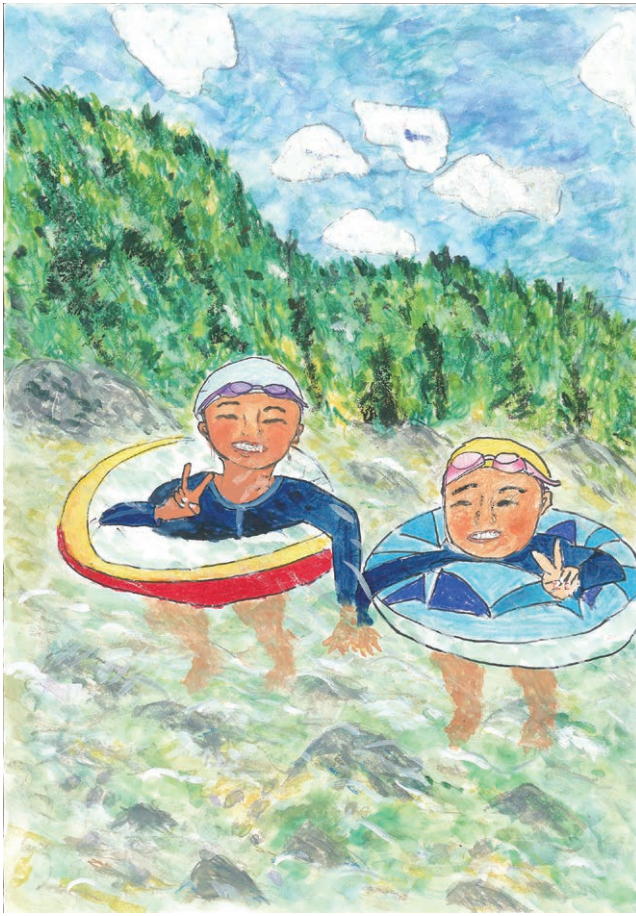
審査員講評(全体)

応募作品全てが力作揃いで、選出に苦劳しました。「水と緑」がテーマでも表現方法がとても多様だからです。その中でも最も密度が高く、楽しさや元気さ、臨場感が伝わってくる作品を選びました。

小学五年生

特選

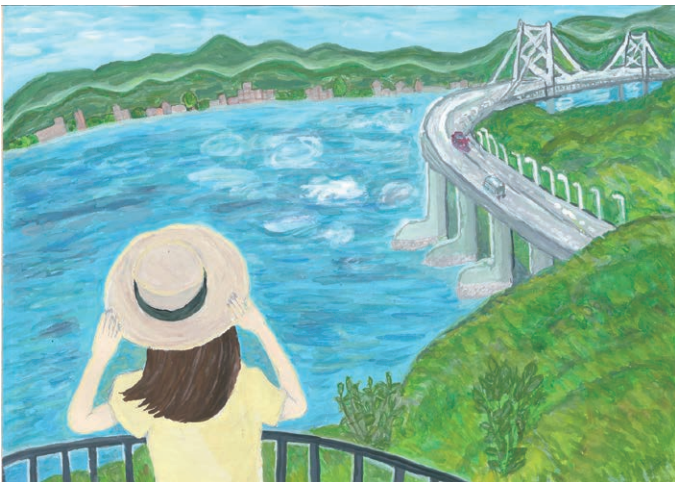
田中
琴悠
(佐古小学校)



審査員講評(特選)

兄弟で川遊びかな。流れの下の手足が光の屈折で短く見えて面白く描けていますね。楽しさが力強く伝わってきます。

準特選



粟谷 希々香 (川内北小学校)



北村 実紅 (南井上小学校)

小学五年生

入選



中元 睦人（上八万小学校）



中川 聖柳（新町小学校）



迫田 栞（内町小学校）



露口 航士朗（川内北小学校）



片岡 恵大（南井上小学校）

審査員講評(全体)

「いつも行く、徳島の身近な場所が水と緑に溢れている。」

いろいろな視点から描かれた皆さんの作品がそれを教えてくれます。どの作品もとても良く描けていました。

小学六年生

特選



河野 琴奈（南井上小学校）

審査員講評
（特選）

家の近くの川で遊んでいますね。瓦や石垣の一つひとつの色が微妙に変えてあり、とてもきれいです。二人の子どもは何をして遊んでいるのかな？手元も見られたらもっと良かったなあ。

準特選



檜原 悠希（渋野小学校）



初汐 光聖（川内北小学校）

小学六年生

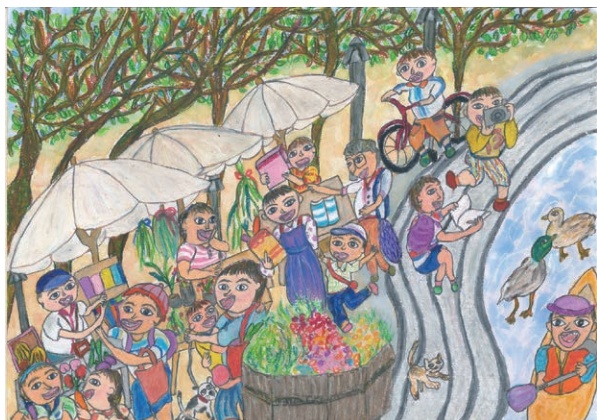
入選



青木 勇麻（国府小学校）



野村 朱里（加茂名南小学校）



和田 実結（新町小学校）



高田 珠里（富田小学校）



宮本 恵多（福島小学校）

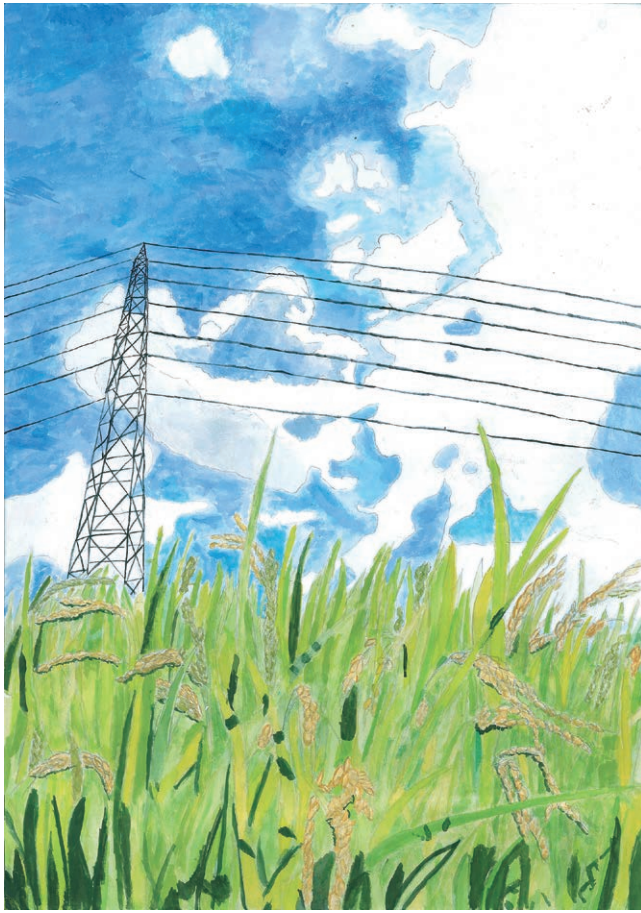
審査員講評(全体)

さすが6年生。絵に立体感や色の工夫が感じられます。細部へのこだわりも良いですね。一方で大胆にイラスト風の人物を配置した作品もあり、審査を楽しめましたが、入選にしたかった作品がまだいくつかあり、本当に悩みました。

中学一年生

特選

西上綾香（城西中学校）



審査員講評(特選)

青空に広がる雲を造形的に表現し、稲の葉のグラデーションと、黒い鉄塔や電線の組合せが見事なハーモニーをかもし出しています。

準特選



山口花（城西中学校）



青木咲貴（鳴門教育大学附属中学校）

中学一年生

入選



日野浦 孝幸 (川内中学校)



酒井 稜央 (城西中学校)



古田 穰 (南部中学校)

宇山 侑里 (加茂名中学校)



飯富 陸斗 (川内中学校)



審査員講評(全体)

自然を楽しんでいる情景や、自然の生物そのものを観察しているものなど水と緑の捉え方は幅広く、作者の感動が素直に伝わってきます。これからも自然へのまなざしを大切にしてほしいと思います。

中学二年生

特選



柘富 結衣子（鳴門教育大学附属中学校）

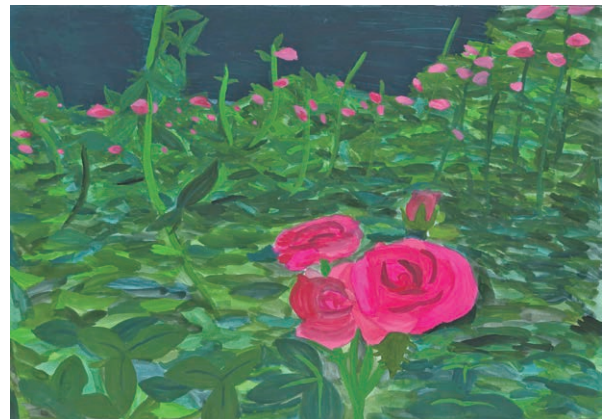
審査員講評
（特選）

雨の日の庭の一隅を、物語のひとコマとしてうまく表現しています。微妙な色合いの葉と、のんびり顔のカタツムリにふりかかる、雨粒のリズム感が楽しい作品です。

準特選



中谷 楓（南部中学校）



朝国 栞（鳴門教育大学附属中学校）

中学二年生

入選



佐藤 壮真（鳴門教育大学附属中学校）



山田 愛海（城西中学校）



富永 未夢（城西中学校）



東道 伊吹（南部中学校）



中谷 時菜（富田中学校）

審査員講評(全体)

誰もが目にしている日常を、作者が解釈して独自のカタチにつくりあげた個性的な作品が多く見られました。既成概念にとらわれず、自分だけのオリジナリティをふくらませていってください。

中学三年生

特選



池村 風香 (津田中学校)

審査員講評(特選)

長い石段の両側にそそり立つ木が真っ先に飛び込んできます。周囲の雑草や木から伸びた枝葉をデザイン的に捉え、画面の上段に遠く見えるお堂との対比が面白く味わい深く仕上がっています。

準特選



関口 修平 (城東中学校)

長尾 泰圭 (北井上中学校)



中学三年生

入選



長谷川 咲衣（城東中学校）



野中 光（加茂名中学校）



橋本 芽実（城ノ内中等教育学校）



河野 のぞみ（城東中学校）



酒巻 里咲（富田中学校）

審査員講評(全体)

『水と緑』の表現の仕方がさらに広がっています。自然を見て感じたもの、体験による感動、作者が考える自然へのイメージ、さらにはアニメーションのような表現まで。

